Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2024/09/24

Forex

	Close	*CHANGE*
USD/THB	32.93	0.00
JPY/THB	0.2293	0.0006
USD/JPY	143.61	-0.24
EUR/THB	36.59	-0.15
EUR/USD	1.1111	-0.0051
USD/CNH	7.060	0.018
SGD/THB	25.52	0.02
AUD/THB	22.52	0.11
USD/INR	83.56	-0.02
USD Index	100.85	0.13

Bond

	Close	*CHANGE*
5Y (THB)	2.210	0.029
10Y (THB)	2.492	0.024
5Y (USD)	3.506	0.009
10Y (USD)	3.749	0.008

Commodity

	Close	*CHANGE*
GOLD	2,628.6	6.2
WTI (Oil)	70.37	-1.55
Copper	9,548.5	72.0

Stock

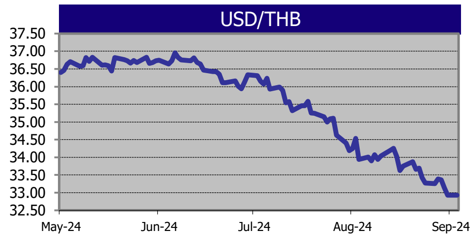
	Close	*CHANGE*
SET (TH)	1,447.90	-3.79
NIKKEI (JP)	37,723.91	0.00
DOW (US)	42,124.65	61.29
S&P500 (US)	5,718.57	16.02
SHCOMP (CN	2,748.92	12.10
DAX(GER)	18,846.79	126.78

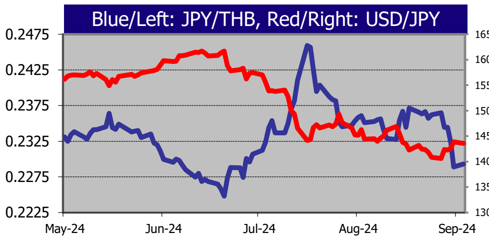
Fund Flow (Overseas Investors)

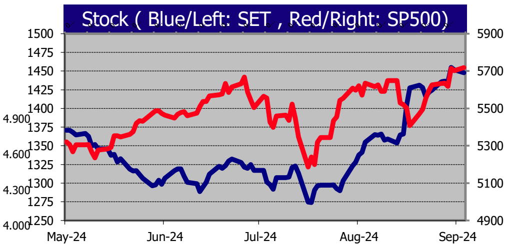
	Close	*CHANGE*
Stock net flow	435	-964.5
Bond net flow	(2,975)	-4333.8

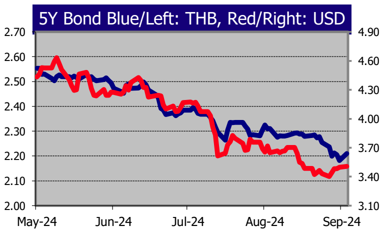
*compared with previous day

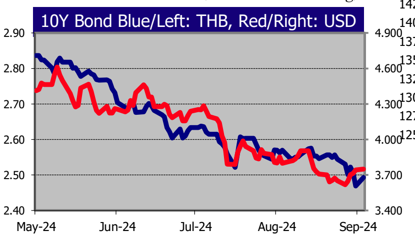
(Source: Bloomberg)

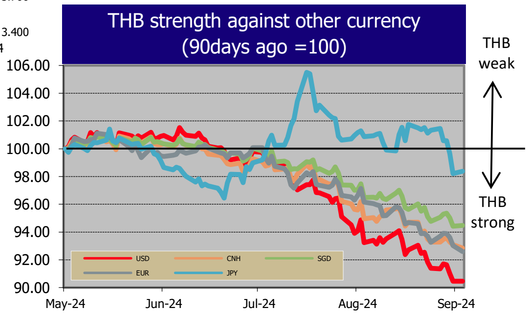


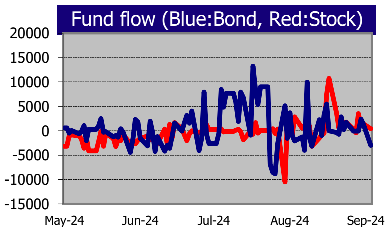


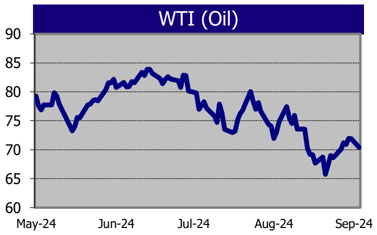












Yesterday's market summary

●ドルバーツ
昨日のドルバーツは行ってこい展開となった。週明けは33バーツ手前でスタート。バンコック時間午前中にドル売りが先行したが、午後はタイSET指数が下落に転じたことを横目にバーツ売りが優勢となり、終盤にかけて33バーツちょうど付近まで上昇した。海外時間入り後に再び下落に転じるも、NY時間に入ると米9月S&Pグローバル製造業PMIは予想を下回る一方でサービス業PMIが予想を上回ったことが好感され再び上昇した。しかしその後はシカゴ連銀のグールズビー総裁の「向こう1年でもっと多くの米利下げを見込む」との発言や米金利低下を受けてドルは下落、結局オープンと変わらず32.93レベルでクローズ。

●ドル円その他
昨日のドル円は小幅下落。東京休日となるなか、ドル円は143円台前半でスタート。東京時間午前中に144円半ば付近まで上昇するも、午後はじりじり下落に転じた。欧州時間には、クロス円の下落を背景に下落幅を拡大させ、143円台前半まで低下。NY時間午前中に米9月S&Pグローバル製造業PMIは予想を下回る一方でサービス業PMIが予想以上に伸びたことを受けて、144円台前半まで上昇。しかしその後はシカゴ連銀のグールズビー総裁のハト派的な発言を受けて反落。午後は米金利低下を受けてドル売りが継続し、143.61でクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

先週のFOMCで50p利下げが発表された直後に、市場はドル売りで反応し、ドル円は一時約1.5円下落したが、パウエル議長による記者会見での発言を受けてドルが買い戻される展開となった。パウエル議長は「もし7月雇用統計の結果が先に分かっていたら、7月FOMCでは既に利下げをしたかもしれない」と言及したため、本当は▲25bpだったが、7月にやらなかった▲25bpを加味して9月に▲50bp実施したと解釈できる。また、「50bpを新たなペースと見るべきではない」「今後の利下げペースは会合ごとに判断」「利下げに急いでいる状況にはない」とのコメントもあったため、今後は▲25bpペースに戻る公算が大きく、大幅なドル安の抑制につながり得る。足元のドットチャートを見ると、25bpの利下げ回数について、2024年年末までは1回から2回に増加、2025年は4回で変わらず、2026年は4回から2回に減少、新たに示された2027年は0回となり、ロンガーランの政策金利(≒中立金利)は2.75%から2.875%に上昇した。ただ、来年は新大統領の下での運営となるため、またデータを確認しつつ調整を模索していく時期に戻る可能性が高いと考えられる。(Li)

The report is prepared for the sole purpose of information only.It is not an invitaion to trade.The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.